

故に十一月上旬よりの練習毎に演奏に所要の時間を計算すされど練習は一部分づゝにして而もその中途より反覆するの已むなき事情なれば之れが正確なる事を知るに容易ならず。漸く演奏會期數日前に至つて大差なき數字を得たり。依つて放送局當事者と打合せの結果、君が代奉唱及ユーダス・マッカベウスの演奏の一部分、即ち第二幕第十九より第三幕第三十六までを放送するに決定せり。

之れより先、當掛員は指揮者と共に公會堂の檢分をなし凡ての準備に遺憾なきを期す。

さて演奏公開の事一度世に傳はるや數千の會員券忽ちにして賣切れんとする情勢なるに至る。限りある座席を思ひ却つて之を憂へざるを得ず遂に演奏會前一週日に於て之が賣止めを會計課より申出でなり。

十一月三十日公開演奏會當日の情況

當日は正午、庶務、演奏掛員數名會場たる日比谷公會堂に至り午後四時三十分會場及ステーヂの準備殆ど調ふ。五時演奏者全部參集こゝに部分的練習を始む。

練習中、潮の如き大衆の整理に困じ果てたる受附掛より數度練習中止の交渉あり。やがて六時十分練習を終ると共に聴衆の入場開始、果せるかなさしも廣き會堂も瞬く間に一の空席を認めず。各入口は人を以て埋む。

文字通り立錐の餘地なきに至る。所定座席二千六百の外準備せる百五十の補助椅子などもの、數ならず。入場者總數實に三千五百有餘。誠にありがたき大盛況なり。午後より降り出せる雨は開會前

愈々強し。かくて出おくれたる人もありしならん。大雨却つて幸をなしたるの觀あり。

演奏準備全くなり七時〇二分前開幕正七時より君が代は管絃樂伴奏を以つて全生徒二百六十五名奉唱、同時に豫定の通りラヂオを通じて放送。次に無伴奏にて、記念祝歌の合唱を以て番外演奏終了。

續いて當夜の演奏曲目たるヘンデル作ユーダスマッカベウスの演奏に移り八時十分第一幕を終つて閉幕。

休憩。八時三十五分演奏者は所定の位置につき正八時三十分より始めたる第二幕よりの演奏は之亦既定通り同時にラヂオを通じて(第二幕第十九より第三幕第三十六即ち凱旋軍の行進とその入都の大合唱までを)全國に放送す。演奏は引續き順序に従ひ進み無事十分なる効果を擧げて九時五十分全部を終了す。(了)

(手書き) (昭和四年十一月創立五十週年記念事業書類)

(二) 始業式校長訓示 (昭和五年四月)

▽始業式 四月十一日午前十時より講堂に於て莊重に舉行された。

先づ乗杉校長の紹介によりて新舊兩生徒一同の挨拶が交されてから校長の訓示に入る。

……「昭和四年度の卒業修了成績と昨年度のそれとを對比すると昨年は一九八名中十九名の落第者を出し殆んど一割の落伍者を出して學校當局を心痛さしたが、本年は豫科に於て一人の失敗者を出したのみ、又卒業者が學業成績に於て一段の進境を示した事は校長としても實に愉快である。この素張しい卒業生の努力の跡を見るにつ

け、在學生諸君に於かれても一層の勉勵を約束してもらひ度い」……として「健全といふことは蓋し精神と肉體との合一した時に於てのみ初めて全く健かなること、言ひ得るのだからこの心身の健全を期して勇往邁進せねばならぬ」と一同を勵まされ「餘の今日舊生徒への辭は即ち新入生へのそれなのである」から心して聽かれよとて、

「ジョン・スチュワード・ミルの

Halfness is the great enemy of spiritual worth; whatever shames half-doing out of men is of unspeakable value.

に見る如く、吾々は半分とか半可通とか生半可といふ事を忌むものである。物事は萬事萬端キチンと整頓され整理されるべきもので、吾々はそれにとめねばならぬ」と言はれ一々日常生活のハーフな具體的例を擧げて「如斯日頃無意識に習慣づけられたハーフネスはやがてその人間をハーフで終らしてしひ、その人の一生を規程してしまふといふ事は恐るべき事であるから尊い青年期に於ては大いに心せねばならぬ」と言はれた。次で

I will not cease mental fight nor my sword sleep in my hand

Till I have built Jerusalem

In England green & pleasant land,

In our colleges' glorious & pleasant land.

の原文を引用され

「吾々は自分達の所信の爲には大いに猛進せねばならぬ。世のすべての艱難苦勞は以つて自分を磨き上げるよすがとするのである

る。

憂き事のなほ此上につもれかし

限りある身の力ためさん

なのである」とて血も心も躍動する如き感激と發奮にまで一同を引き上げたやうであつた。

それから本學年度の教育方針について話されユーモアを含んだ輕快なお話の中にも常にアトラクティブなしかも人生的教訓が多分に織り込まれてゐて大なる感激裡にこの第一日の幕は下りたのである。

▽始業式に於ける 學校長の御話の中に生徒の出席状況について言及されたが、其興味ある數字を紹介すると次の如くである。

兩年度生徒出席状況比較表

	男	女	男	女	男	女	計
昭和三年度	14	12	28	9	0	9	9
昭和四年度	9	8	4	3	9	9	26

これによると兩年度の生徒の勤怠が瞭然として學校が現在いかに緊張して來たか判るではないか。次に、

昭和四年度の卒業修了及第の生徒數

卒業、修了、及第	研	聽	本三本二本一	豫	師三師二師一	臨二臨一	選	能	計
四	八	二	三	二	八	二	九	二	二

▽調律師本官となる

本校に當然在るべくして未だ無かつた楽器調律師が、今度判任官として置かれる事になった。

▽臨教生にコースを課す

臨教生の爲に本學年より本校のコースに二年生を加入せしめる事になった。臨教生にとつては福音であり、生徒の喜びも大きい。

▽參觀日 は毎週木曜日 特に修學旅行、見學等にて本校生徒の授業參觀希望者は豫め教務課宛御通知あれば便宜取計ひます。木曜日の正午迄に（晝食は本校々庭校舎内に湯茶の準備を致します） 御來校あれば、ラウトルツプ教師指揮の全校生徒の合唱を聴く事が出来ます。

現在生徒數（昭和五年四月二十六日現在）

研究科	二一
聽講科	一八
本科	八五
豫科	三五
甲師	九三
臨教	五三
選科	六四五
能囃科	六
計	九五六

〔同聲會報〕第一六〇号 昭和五年四月 一三〜一九頁

(三) 皇太后陛下行啓演奏會関連 (昭和五年六月)

御 誌

一昨年來イロ／＼ト親切ニ、心ヲカケテ呉レラレタコトヲ知り、豫テ、深く満足ニ思フテキタ處デアリマスガ、本日親シクコ、ニ參ツテ、數々ノ珍ラシイモノヲ見タリ、聽イタリ致シテ、一層深く、校長ハジメ、一同ノ親切ナ心ツカヒヲ喜バシク思フ處デアリマス。又何レモ誠ニ立派ナ出來榮デ、コノ格段ナル進歩ノ爲メニハ、サダメシ校長ハジメ皆々ノ苦心努力ノ容易デナイコトト察セラレテ、吳々モ満足ニ思フ次第デアリマス。

今後トモ、一層ソノ道ニイソシミハゲム様致サレ度、校長ヨリ各演奏者初メ職員生徒一同ニモ宜シク傳ヘラレルヤウ……………。

卷 頭 辭

會長 乘 杉 嘉 壽

乾坤茲に幾施回今や我等は何たる多幸ぞや。

萎靡沈滞又雜亂紛糾の過去の惡夢は正に跡方もなく一掃せられて今や絶大なる希望と光輝ある榮譽とに満ちて寧ろ世の羨望と驚嘆の的となれるの觀あり。

昭憲皇太后竝現皇太后兩陛下の國母陛下として前後四度の行啓を忝ふしたる光榮は十有餘年の後再び茲に復活せられて一昨秋 今上陛下御即位に際し御大禮奉祝大演奏會には親しく皇后陛下下の行啓を拜し引續いて本年初夏に於て 皇太后陛下下の行啓を仰ぎたるは我等の感激措く能はざる所にして世の心ある人々も亦深く共鳴感動して或は之を教育界の盛時なりとして我等を稱讃し激勵し、或は現下の